



## 〈落合隊員〉

こんにちは、落合です。

8月29日（日）にイベント広場にてイラストレーターで「ムーニャとほしのたね」の絵本の作者、佐藤正人さんをお迎えしチョークアートイベントを開催しました。ご参加いただいた小学生とその保護者の方、ありがとうございました。イベントの様子は地域おこし協力隊のInstagramやFacebookに投稿しているので是非ご覧ください。

9月にカボチャの軸を短く切る作業を経験させていただきました。カボチャ畑や収穫風景を初めて見て、作業も景色も新鮮で楽しかったです。スーパーで売られている野菜ばかり見てきたので、人の手がかかっているんだなと感じることができました。

この原稿を書いている今（9月中旬）、10月2日（土）に性教育に関する催しが企画されているので、次号結果を報告したいと思っています。絵本の館の一般図書コーナーに性教育に関連する本や雑誌を置いたコーナーを作らせていただきました。手に取りづらいイメージがあるかもしれませんが、横眼でチラッと見て興味を持ってもらえたらうれしいです。

地域おこし協力隊  
Instagram⇒



地域おこし協力隊  
Facebook⇒



## 〈本多隊員〉

こんにちは。絵本クリエイターの本多です。

気が付いたらもう冬が近くまで来ているを感じる季節となりました。雪が降る前にやっておきたい事や行っておきたい所が沢山あったような...

もう何度目かの緊急事態宣言により、絵本の里大賞の投票期間にも関わらず、絵本の館も休館と来館者制限を設けざるを得なくなる状況となってしまいました。今年の投票数は例年よりかなり減少してしまったので、なかなか寂しいものがあります。この様な状況下でも投票数を集めた作品は何だったのか、この広報が刊行されているころには結果が出ていると思いますがとても楽しみです！

休館明けから“月ノ記ノ原画展”を絵本の館どこでもギャラリーにて開催しています。展示物作成、額装、設営等を一人で行ったのですが、予想以上に時間がかかりとても大変でした。設営裏方の苦勞を知ることが出来たのも貴重な経験に！暫くの間展示しておりますので、来館の際には是非見て下さい！



# 活動報告



## 〈中田隊員〉

9月に入り、朝晩はずいぶん肌寒くなってきましたね。アルパカ達にとってはようやく過ごしやすい季節になってきましたが・・・

8月27日からの緊急事態宣言に伴い、牧場の方は来客もだいぶ落ち着き、アルパカ達はまったりと過ごしています。そんな中、牧場ではキヌアの収穫時期を迎えました。牧場では6年ほど前からキヌアの試験栽培を行っており、今年も2種類のキヌアを栽培しました。

今年、VIVA マルシェさんから剣淵産のキヌアも本格的に販売を開始しましたが牧場で栽培しているキヌアについては主に食用としての販売目的ではなく、より多くの方々にキヌアの存在を知ってもらう事（SNSでの発信・イベント）や、食用だけでなく様々な用途（景観作物・フラワーアレンジメント）でのキヌアの利用方法を模索し、キヌア販売の促進に繋げる事を目的としています。牧場のキヌアは無事に収穫を終え、これから乾燥・脱穀作業を行う予定です。

キヌアは栄養満点で、特にキヌア自体に味がないので様々な料理に加えることが出来ます。まだキヌアを食べた事がない方は是非食べてみて下さいね！



## 〈吉野隊員〉

北海道に来て一年がたとうとしています。

一年中ほぼTシャツ、冬は薄手のダウンジャケット一枚で過ごしていた東京とは違い、こちらに来て着る服も変わりました。

北海道は四季、春夏秋冬はっきり感じる事が出来ます。

スーパーや道の駅で、又「今採ってきたよ！」と頂いたお野菜、そして山菜採りやキノコ狩り、季節を感じます。以前も書きましたが、東京は何でも手に入ります。野菜に季節はなく、いつでもなんでも手にはいります。またいつも利用していたスーパーでは、ナスに棘はありません。棘なしナスではなく、棘は取って販売されています（危ないから）。

そんな生活が当たり前だと思っていました。そんなことを考えながら、今、剣淵の素晴らしい環境の中において、季節でメニューを考え、また季節の野菜それぞれの個性を活かしきれていなかったのではないかな・・・など反省の一年です。もったいない。

コロナ渦ですが、二年目はイベントの企画はもちろん、体制も強化し小宴会等ですがお引き受けいたします。どうぞよろしくお願いいたします。